

パリ 2024 オリンピック 競技大会 トラック&フィールド種目日本代表選手選考要項

1. 編成方針

オリンピック競技大会は、スポーツ界及び日本陸上界にとって歴史を画する大会であり、陸上競技に携わる人々、そして国民の期待を背に、個人やチームが最大限の力を発揮することが重要である。

日本陸上競技連盟では、本大会を2024年度最重要国際競技会と位置づけ、メダル獲得及び入賞を目指す競技者を一人でも多く派遣できるよう選手団を編成する。

2. 開催地

パリ（フランス）

3. 開催期間

2024年8月1日（木）～8月10日（土）

4. 開催種目

(1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、マラソン、3000mSC、110mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、20km競歩、マラソン、4×100mリレー、4×400mリレー

(2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、マラソン、3000mSC、100mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、20km競歩、マラソン、4×100mリレー、4×400mリレー

(3) 混合

4×400mリレー、混合競歩リレー

5. 主なスケジュール

2023年

8月19日（土）～27日（日） ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会

12月10日（日） 第107回日本陸上競技選手権大会・10000m（2023／東京）

2024年

4月下旬～5月上旬 第108回日本陸上競技選手権大会・10000m（2024／未定）

6月22日（土）～23日（日） 第108回日本陸上競技選手権大会・混成競技（2024／岐阜）

6月27日（木）～30日（日） 第108回日本陸上競技選手権大会（2024／未定）

7月2日（火） ワールドアスレティクス（以下「WA」）からオリンピック参加資格のある競技者を WA 基準ワールドランキング※において公表

7月上旬 第1次日本代表内定選手発表

7月5～6日 WAによる全種目の未使用出場枠の再配分

7月7日（日）以降 第2次日本代表内定選手発表

7月8日（月） ファイナルエントリー

※ 本要項において「確定日ワールドランキング」及び「基準ワールドランキング」は、各々以下の意味を有するものとする。

・確定日ワールドランキング…WA から常時公表されているワールドランキングの内モナコ時間 2024 年 7 月 2 日 24 時現在のもの

URL : <https://worldathletics.org/world-rankings/>

・基準ワールドランキング…各種目の参加資格の基準となるワールドランキングであり、通常のワールドランキングと対象となる期間が異なり、2024 年 7 月 2 日に確定する予定である。

URL は発表され次第、本要項に追記する。

6. 選考競技会

- ・第 108 回日本陸上競技選手権大会 (2024/未定)
- ・第 108 回日本陸上競技選手権大会・混成競技 (2024/岐阜)
- ・第 107 回日本陸上競技選手権大会・10000m (2023/東京)
- ・第 108 回日本陸上競技選手権大会・10000m (2024/未定)
- ・ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会

7. 参加資格有効期間

WA が定める参加資格記録の有効期間は下記の通り。

- (1) 全ての個人種目 (10000m、マラソン、混成競技、競歩除く)
2023 年 7 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日
- (2) 10000m、混成競技、競歩、リレー
2022 年 12 月 31 日から 2024 年 6 月 30 日
- (3) マラソン
2022 年 11 月 1 日から 2024 年 4 月 30 日

8. 選考基準

選考は、下記の数字の若い順に行い、下記の各条件における競技成績については、当該種目に係る成績のみを考慮する。また、派遣人数枠及び代表選手は、派遣団体である日本オリンピック委員会

(JOC) により決定されるものであるため、本連盟によって選考されても、最終的に代表選手に選出されない場合がありうる。この場合において、種目間での比較を行う場合は、基準ワールドランキングにおける順位から基準ワールドランキングにおける該当種目のターゲットナンバーの順位を差し引いた数が小さい者を優先として選考する。

- (1) 個人種目 (男女 10000m を除く)

【内定条件】

- 1) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会で 3 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、参加資格有効期間内に、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。
- 2) 1) に該当者がいない種目において、ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者であって、2024 年 1 月 1 日 (ただし、男女 5000m については、2023 年 11 月 1 日からとする) から 2024 年 6 月 30 日までに、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。
- 3) 第 108 回日本選手権優勝者で、参加資格有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。

【選考条件】

- 4) 第 108 回日本選手権優勝であって、参加資格を得た競技者。
- 5) 第 108 回日本選手権 3 位以内の成績を収めた競技者であって、参加資格有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。ただし、内定者が選考された種目については 2 位以内の成績を収めた競技者を対象とする。また、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
 - ① 第 108 回日本選手権の順位
 - ② 基準ワールドランキングの順位
- 6) 参加資格を得た者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。

- ①第 108 回日本選手権の順位。ただし、8 位入賞までを対象とする。
 - ②基準ワールドランキングでの順位
 - ③確定日ワールドランキングのポイント
- 7) WA による全種目の未使用出場枠の再配分後に参加資格が認められた競技者。
ただし、基準ワールドランキングにおけるそれぞれの種目のターゲットナンバーの次の順位から 10 位以内にランクしている競技者に適用し、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
- ①基準ワールドランキングにおけるターゲットナンバーの次の順位からの順位
 - ②確定日ワールドランキングのポイント
- 例) 男子 100m・ターゲットナンバー56・WA による再配分後に参加資格が認められた競技者の基準ワールドランキングの順位 60 位の選手と女子円盤投・ターゲットナンバー32・WA による全種目の未使用出場枠の再配分後に参加資格が認められた競技者の基準ワールドランキングの順位 38 位を比較した場合、男子 100mの選手が優先される。

(2) 個人種目（男女 10000m）

【内定条件】

- 1) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会で 3 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、参加資格有効期間内に、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。
- 2) 1) に該当者がいない種目において、ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023 年 11 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日までに、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。
- 3) 第 107 回日本選手権・10000m優勝者で、第 107 回日本選手権・10000m終了時点までに参加標準記録を満たした競技者。
- 4) 第 108 回日本選手権の優勝者であって、参加資格有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。

【選考条件】

- 5) 第 108 回日本選手権の優勝者であって、参加資格を得た競技者。
- 6) 第 108 回日本選手権 3 位以内の成績を収めた競技者であって、参加資格有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。ただし、内定が出た場合、2 位以内の成績を収めた競技者とする。また、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
 - ① 第 108 回日本選手権の順位
 - ② 基準ワールドランキングの順位
- 7) 参加資格を得た者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
 - ①第 108 回日本選手権の順位。ただし、8 位入賞までを対象とする。
 - ②基準ワールドランキングでの順位
 - ③確定日ワールドランキングのポイント
- 8) WA による全種目の未使用出場枠の再配分後に参加資格が認められた競技者。
ただし、基準ワールドランキングにおけるそれぞれの種目のターゲットナンバーの次の順位から 10 位以内にランクしている競技者に適用し、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
 - ①基準ワールドランキングにおけるターゲットナンバーの次の順位からの順位
 - ②確定日ワールドランキングのポイント

補足

WA のルールとして、100m 代表選手は、4×100m リレーに、400m 代表選手は、4×400m リレーにそれぞれ必ずエントリーされることから、100m 代表選手及び 400m 代表選手については、強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画し、参加を求めた遠征、競技会及び合宿に参加した者の中から選考するものとする。

(3) リレー種目

- 1) 男女 4×100m リレー

- i) 100m 代表選手
 - ii) 第 108 回日本選手権を最重要選考競技会とし、パリオリンピックリレー候補競技者の中から、リレーの特性と戦略を考慮して選考する。
 - iii) i) ii) の該当者でエントリー人数に満たない場合、第 108 回日本選手権の成績よりリレーの特性と戦略を考慮して選考する。
- 2) 男女 4×400m リレー
- i) 400m 代表選手
 - ii) 第 108 回日本選手権を最重要選考競技会とし、パリオリンピックリレー候補競技者の中から、リレーの特性と戦略を考慮して選考する。
 - iii) i) ii) の該当者でエントリー人数に満たない場合、第 108 回日本選手権の成績よりリレーの特性と戦略を考慮して選考する。
- 3) 男女混合 4×400m リレー
男女 4×400m リレーの選考基準に準ずる。
9. パリオリンピックリレー候補競技者について
各リレー種目において、以下の基準にてパリオリンピックリレー候補競技者を指定する。人数制限はしない。記録はワールドランキング対象競技会における公認記録とし、追い風参考、または風力測定が判明しない場合の記録は対象として認められない。
- (1) 男子 4×100m リレー
- 1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日）に以下の記録を満たした競技者。
60m：6 秒 55（室内に限る） 100m：10 秒 08 200m：20 秒 26
 - 2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の入賞者。ただし、対象種目は 100m、200m とする。
 - 3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会の金メダル獲得者。ただし、対象種目は 100m、200m とする。
 - 4) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した場合、その際に日本代表として派遣された競技者（補欠含む）。
- (2) 男子 4×400m リレー
- 1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日）に以下の記録を満たした競技者。
200m：20 秒 38（※1） 300m：32 秒 02 400m：45 秒 29（室内：46 秒 21）
 - 2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の入賞者。ただし、対象種目は 200m、400m とする。
 - 3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会の金メダル獲得者。ただし、対象種目は 200m、400m とする。
 - 4) 参加資格有効期間内で日本代表として編成された 4×400m リレーにおいて、ビデオ計測により以下のラップタイム（※2）を満たした競技者。
第一走者：45 秒 29 第二～四走者：44 秒 73
 - 5) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した場合、その際に日本代表として派遣された競技者（補欠含む）。
- (3) 女子 4×100m リレー
- 1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日）に以下の記録を満たした競技者。
60m：7 秒 30（室内に限る） 100m：11 秒 38 200m：23 秒 16
 - 2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の出場者。
ただし、対象種目は 100m、200m とする。
 - 3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会のメダル獲得者。ただし、対象種目は 100m、200m とする。
 - 4) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した場合、その際に日本代表として派遣された競技者（補欠含む）。
- (4) 女子 4×400m リレー
- 1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日）に以下の記録を満たした競技者。

300m : 37 秒 43 400m : 52 秒 80 (室内 : 53 秒 69)

- 2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の出場者。ただし、対象種目は 200m、400m とする。
- 3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会のメダル獲得者。ただし、対象種目は 200m、400m とする。
- 4) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した場合、その際に日本代表として派遣された競技者 (補欠含む)。
- (5) 混合 4×400m リレー 男女 4×400m リレーの選考基準に準ずる。
 - ※1 : 4×400m リレーの特性を考慮した選考を行うため、200m については設定記録を満たした場合でも候補に選考されない場合がある。
 - ※2 : ラップタイムの計測方法は以下の通りとする。
対象選手がテイク・オーバー・ゾーンの基準線 (センターライン) を通過してから、当該走者もしくは次の走者のうちバトンを持っている選手がセンターラインを通過するまでのタイム。

10. 選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、上記選考基準に従い下記の方法で選考する。

(1) 個人種目 (男女 10000m を除く)

- 1) 選考基準 (1) 1) ~ 3) による選考 : 即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。
- 2) WA による参加有資格者公表後の選考 (選考基準 (1) 4) ~ 6)、2024 年 7 月 2 日以降予定) : 前記 1) の項により選考された者では WA の定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、選考基準 (1) 4) ~ 6) に従い、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。
- 3) WA による全種目の未使用出場枠の再配分後による追加 (選考基準 (1) 7)、2024 年 7 月 7 日以降予定) :
選考基準 (1) 1) ~ 6) により代表選手として決定した者が WA の定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、WA から追加による参加資格が認められた競技者について、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。
※前記 1) ~ 3) にかかわらず、選考後に辞退等により選考を取り消すべき状況が発生した場合には、その時点において適用すべき決定手続により、必要な選考 (既に決定した選考の取り消しも含む) を行うものとする。

(2) 個人種目 (男女 10000m)

- 1) 選考基準 (2) 1) ~ 4) による選考 : 即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。
- 2) WA による参加有資格者公表後の選考 (選考基準 (2) 5) ~ 7) 2024 年 7 月 2 日以降予定) : 前記 1) の項により選考された者では WA の定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、選考基準 (2) 5) ~ 7) に従い、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。
- 3) WA による全種目の未使用出場枠の再配分後による追加 (選考基準 (2) 8)、2024 年 7 月 7 日以降予定) :
選考基準 (2) 1) ~ 7) により代表選手として決定した者が WA の定める各種目の出場可能人数をたさなかった場合、WA から追加による参加資格が認められた競技者について、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。
※前記 1) ~ 3) にかかわらず、選考後に辞退等により選考を取り消すべき状況が発生した場合には、その時点において適用すべき決定手続により、必要な選考 (既に決定した選考の取り消し含む) を行うものとする。

(3) リレー種目

WA による参加有資格者発表後の選考 (選考基準 (3) 1) ~ 3) 2024 年 7 月 2 日以降予定) : WA ルールによりリレー選手として選考される個人種目で選考基準 (1) 1) ~ 7) に従って選考された選手とあわせ、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

11. 補足

- (1) 代表選手の正式決定は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会により決定される。よって、派遣人数枠に限りがある場合、本大会における資格を獲得した場合でも最終的に代表選手に選出されない場合がありうる。
- (2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は WA が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (3) WA が定めるエントリースタンダードに準じて、必要に応じて補欠選手を選考できる。
- (4) 代表選手は本連盟および大会主催団体が定める義務およびその他必要事項を遵守するものとする。
- (5) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 前記(4)を遵守しない場合
- (6) 代表選手は、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならない。なお、WA のルールとして、100m 代表選手は、4×100m リレーに、400m 代表選手は、4×400m リレーにそれぞれ必ずエントリーされることから、100m 代表選手は、4×100m リレー、400m 代表選手は、4×400m リレーについても、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならないことに留意されたい。
- (7) リレーの代表選手(100m 代表選手または 400m 代表選手として、4×100m リレーまたは 4×400m リレーにエントリーされた者を含む)は、強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画する遠征、競技会及び合宿に参加する義務を負うものとする。
- (8) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (9) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。

以上

パリ 2024 オリンピック 競技大会
トラック&フィールド種目ターゲットナンバー・参加標準記録

男子		種目	女子	
ターゲットナンバー	参加標準記録		ターゲットナンバー	参加標準記録
56	10.00	100m	56	11.07
48	20.16	200m	48	22.57
48	45.00	400m	48	50.95
48	1:44.70	800m	48	1:59.30
45	3:35.00 3:50.40	1500m Mile	45	4:02.50 4:20.90
42	13:05.00 (13:05)	5000m	42	14:52.00(14:52)
27	27:00.00(27:00)	10000m	27	30:40.00(30:40)
40	13.27	110mH/100mH	40	12.77
40	48.70	400mH	40	54.85
36	8:15.00	3000mSC	36	9:23.00
32	2.33	走高跳	32	1.97
32	5.82	棒高跳	32	4.73
32	8.27	走幅跳	32	6.86
32	17.22	三段跳	32	14.55
32	21.50	砲丸投	32	18.80
32	67.20	円盤投	32	64.50
32	78.20	ハンマー投	32	74.00
32	85.50	やり投	32	64.00
24	8460	十種競技/七種競技	24	6480
ナッソー世界リレー14ヶ国 + WA ランキング上位 2ヶ国		4×100m リレー 4×400m リレー	ナッソー世界リレー14ヶ国 + WA ランキング上位 2ヶ国	
ナッソー世界リレー14ヶ国 + WA ランキング上位 2ヶ国		混合 4×400m リレー		